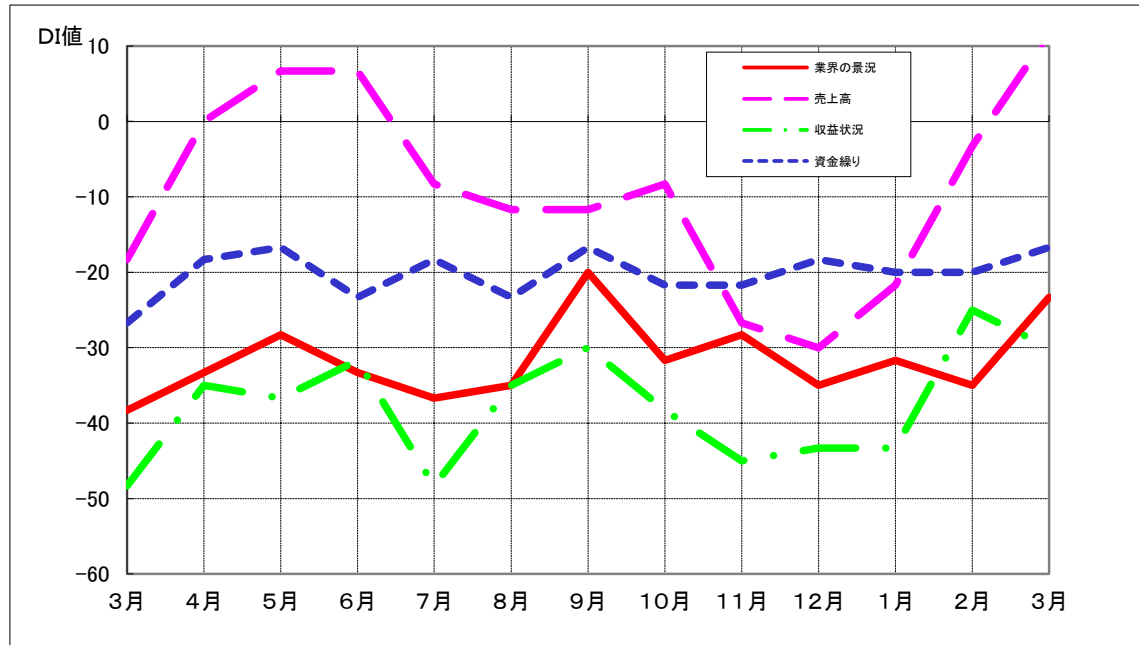


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和4年3月～令和5年3月

単位:ポイント



	R4					R5							
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業界の景況	-38.3	-33.3	-28.3	-33.3	-36.7	-35.0	-20.0	-31.7	-28.3	-35.0	-31.7	-35.0	-23.3
売上高	-18.3	0.0	6.7	6.7	-8.3	-11.7	-11.7	-8.3	-26.7	-30.0	-21.7	-3.3	11.7
収益状況	-48.3	-35.0	-36.7	-31.7	-48.3	-35.0	-30.0	-38.3	-45.0	-43.3	-43.3	-25.0	-30.0
資金繰り	-26.7	-18.3	-16.7	-23.3	-18.3	-23.3	-16.7	-21.7	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7

3月のDI値は前月と比べ、3項目改善、1項目悪化となった。「業界の景況」DI値は11.7ポイント改善のマイナス23.3ポイント、「売上高」DI値は15.0ポイント改善のプラス11.7ポイント、「収益状況」DI値は5.0ポイント悪化のマイナス30.0ポイント、「資金繰り」DI値は3.3ポイント改善のマイナス16.7ポイントとなった。

前年同月比でみると、4項目すべて改善となった。「業界の景況」DI値は15.0ポイント、「売上高」DI値は30.0ポイント、「収益状況」DI値は18.3ポイント、「資金繰り」DI値は10.0ポイントそれぞれ改善となった。「売上高」DI値が2月・3月と改善され3月は9カ月ぶりにプラスに転じたが、「収益状況」DI値は悪化した。

製造業においては、食料品製造業など一部の業種で売上の回復が見られるが、原料や資材、燃料、電気料金等の高騰による影響で収益は悪化している。そのため、業種によっては引き続き価格転嫁に向け、値上げ交渉の動きが報告されている。

非製造業においては、新型コロナウイルス関連の規制緩和の動きの中、小売業や卸売業では来客や売上が増加したとの意見が多かった。一方で、飲食業やホテル業では止まらない物価やエネルギーの高騰により収益の悪化が続いているなど、対応に苦慮している。